

非常作業の実践 KY 活動 カリキュラム

<ねらい>

非常作業とは、保守作業、トラブル対応など通常とは異なる作業をいい、労働災害の中には非常作業中のものが多く含まれます。非常作業中の労働災害が多い理由としては、事前の検討が十分でないことが多く、作業指示が不明確になりがちであることがあげられます。このセミナーでは、非常作業時の災害を撲滅するため、正しい手順書の作成と指示のあり方、作業を行う上でのKYTの進め方について体験学習を通じて学び、安全先取りの職場風土づくりをめざします。

時刻	区分	内容	ねらい
10:00 (10)	開会	指差し唱和、主催者挨拶、研修中のお願い	オリエンテーション
10:10 (5)	実技①	チームミーティング	自己紹介、研修会の心構えを発表する。
10:15 (25)	講義	非常作業におけるヒューマンエラー 事故防止について	ヒューマンエラーが発現しやすい非常作業こそ職場自主活動の実践が有効であることを理解する。
10:40 (15)	解説	「健康問いかけKY」	身心の不調がヒューマンエラーを引き起こす。作業前の健康確認の重要性を理解する。
10:55 (10)	休憩		
11:05 (75)	実技②	災害防止に効果的なKYTのポイント 「KYT基礎4ラウンド法」 ・進め方説明 ・実技	KYTの基本手法をととして、正しい危険の表し方、対策の立て方を学ぶ。
12:20 (60)	昼食・休憩		
13:20 (35)	実技③	「ボードを使った短時間KYT」 ・進め方説明 ・実技	日々、短時間でやるKYTを定着化して非常作業に備える。
13:55 (80)	実技④	KYT活用3つのレベル 非常作業前 TBM-KY ・指示書の作成 ・「適切指示即時 KYT」	作業指示のあり方、考え方を、指示書を作成して学ぶ。 作業指示者の TBM-KY 活動におけるリーダーシップを高める。
15:15 (10)	休憩		
15:25 (15)	DVD 視聴	カード一人KYの進め方	非常作業への対応として「感受性、集中力、実践への意欲を高め」危険を考える習慣を身に付けることを目指す1人レベルのKYTを体験する。
15:40 (35)	実技⑤	「自問自答カード1人KYT」 ・進め方説明 ・実技	
16:15 (10)	実技⑥	研修会の振り返り・自己決定	1日を振り返り、今日の学びを今後の活動へ自己決定する。
16:25 (5) 16:30	閉会	主催者挨拶、指差し唱和	